

オーケストラピット作業工程

2020年更新

※当館のオーケストラピットは、すべて手作業の構築となりますので、10名(偶数人数が望ましい)以上の人員を主催者様で確保願います。また、オーケストラピットの構築又は原状復帰には約1時間半～2時間を要します。



①【舞台より客席を見る】



②【上手ピアノ室前】



③【舞台框の養生コンパネ】



④【パネル運搬用台車】



⑤【客席のネジをはずす】



⑥【舞台上手へ運搬】



⑦【舞台上手に保管】



⑧【パネルをはずす】



⑨【客席側から①・黄色】



【②・赤シール】



【③・緑シール】



【④・青シール】



⑩【縦筋をはずす・NO付】



⑪【舞台上手・ピアノ倉庫前に保管】



⑫【オケピット完成】



⑬【オケピット入口落下防止蓋】



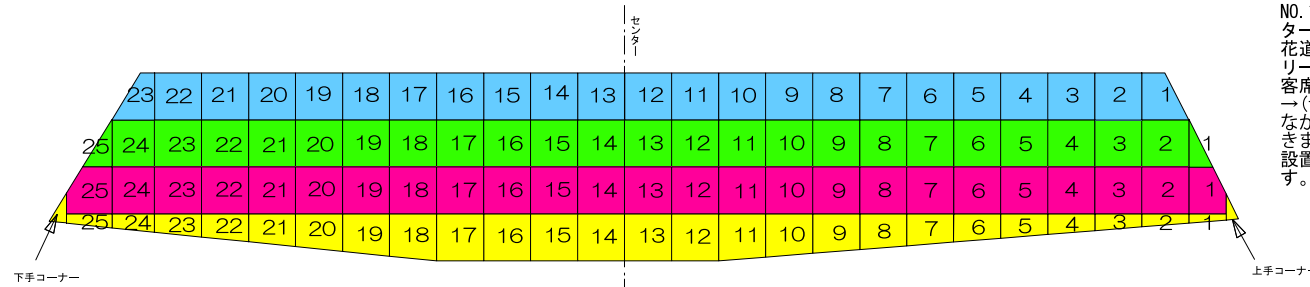
⑭【オケピット清掃依頼】



⑮【舞台上手鳥屋にパネル保管】

宮城県民会館

オーケストラピット 床面パネル番号



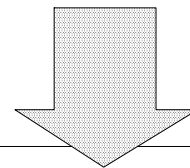
NO. 12とNO. 13の間がセンターです。
花道があるためシンメトリーにはなってません。
客席側のセンター(黄色)→(青色)上・下に移動しながら舞台上にあけて行きます。
設置の場合は逆になります。



縦アングルのナンバリングは、上手側面に見えるように設置します。
横アングルは、舞台側と、客席側にしています。
上手よりNO. 1～NO. 5です。
セッティングは花道側より行います。
全てのNO表示は上手NO. 1からになります。

取り外した鉄骨は舞台上手
ピアノ倉庫前に置きます。

舞 台



花道

上手鳥屋

オーケストラピット設置位置